

事務事業評価シート(補助金事業)(平成26年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
34211	消費者の会活動補助金	住民税務課	生活環境係	赤羽 博	中畑 充夫	
		一次評価年月日	平成 27 年 6 月 10 日	連絡先〔内線〕	2114	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0404	環境衛生事業	
		<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別		#N/A	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)		3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり
		節	(コード選択)		4節	安心な生活環境の創出
		項〔基本施策〕	(コード選択)		2項	安全な暮らしの創出
		目〔主な施策〕	(コード選択)		1目	消費者保護の推進
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/>	第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/>	3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/>	単年度	<input type="checkbox"/>	継続 (開始)	年度 ~ (終了予定) 年度
	補助金の性質	<input type="checkbox"/>	事業費補助	<input checked="" type="checkbox"/>	団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/>	法令	<input type="checkbox"/>	条例規則	<input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)	
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/>	予算補助	<input type="checkbox"/>	決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/>	町単独補助	<input type="checkbox"/>	国・県補助あり	(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。)[Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/>	一部事務組合等	<input type="checkbox"/>	公益法人	<input checked="" type="checkbox"/>	企業や団体	<input type="checkbox"/>	個人
--------------------------	---------	--------------------------	------	-------------------------------------	-------	--------------------------	----

(交付団体名 :)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

消費者が自主性をもって健全な消費生活ができるように、知識の習得、普及及び啓発活動を推進し、地域の消費生活の安定及び向上を図る

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	学習会
2	廃油石けん作り

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度			
		25年度	26年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)		
①	指標名	学習会の実施		回	5	4	4	1.00	4
	説明	廃油石けん作り、ハンガー再利用等		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績値				
②	指標名	各種講演会等への参加		回	21	5	5	1.00	5
	説明	マイバッグキャンペーン、消費者関係会議等		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	実績値				

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度					
事業費(円)		190,000			185,539			229,718			240,000					
補助率(町負担分)		43.2%			44.2%			35.7%			34.2%					
町交付額(一般財源)(円)		82,000			82,000			82,000			82,000					
財源内訳	特定財源	国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
	一般財源		82,000			82,000			82,000			82,000				
人件費の概算											(千円)					
対前年比											%					
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数		
		H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.04	0.04	0.04
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
											平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度決算	平成27年度見込み		
											260	259	258	252		
											/	99.7	99.6	97.8		
		年間人件費			年間人件費			年間人件費			年間人件費					
		/			/			/			/					
		260			259			258			252					
		0			0			0			0					

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	マイバッグ運動、廃油石けん作り等、環境問題の取り組みを町民に浸透させている
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	ごみ減量化、CO2削減などの取り組みが社会情勢に合致している
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	消費者の会を通じて消費者問題、環境問題を町民に周知している
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	活動を維持するために税金の投入が必要である
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	B	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	マイバッグ運動により、スーパーでのマイバッグ持参率は向上しているが、具体的な数値は把握していない
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	マイバッグ運動により、スーパーでのマイバッグ持参率は向上している。現在、マイバッグの取り組みが県をあげての運動となってきた
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	活動資金として利用されている
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	B	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	活動に見合う補助金額である
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか		女性の立場から消費者問題や環境問題に取り組み、活動を広めることで会員以外の町民への啓発等になっている		

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する**
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する**
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	27年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
今後も消費生活に関するリサイクル活動等行いながら、会員数の増加に努め、啓発活動を推進し、町民に3R活動等を周知していきたい。(3R=リデュース・リユース・リサイクル)また、特殊詐欺の防止についても学習し啓発を行っていきたい。	[反映内容] 消費者の会活動補助金				

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
消費生活、ごみ・環境問題等様々な活動に取り組んでいる団体であり、現在は女性会員のみであることから、女性ならではの視点から町にも提案等をしていただいている。特殊詐欺の被害が増大・深刻になっており、消費者の会や会員による啓発活動にも期待したい。引き続き支援し補助していく必要がある。	<input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持**
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

上記 a ~ c を選択